給食センターたより



9月1日は『防災の白』です!



9月1日は、関東大震災が発生した首であるとともに、「産の主では三首千首にあたり、台嵐シーズンを迎える時期でもありあります。また昭和34(1959)年9月26日の「伊勢湾台嵐」によって戦後最大の被害(荃学嬢・流失家屋15万3893戸、漫水家屋36万3611戸、死者4700人、行方不明401人、傷者3万8917人)を被ったことがきっかけとなって、地震や風水害等に対する心構え等を育成するため、防災の首が創設されました。



ぼうさい ひ ぁ さいがいしょく ていきょう 防災の日に合わせて災害食を提供します!



~2 つの目的~

①災害食を食べる全員が災害食について**理解を深め、学ぶ**ため

(災害が起きた時に、災害後を食べたことがなく食べ芳がわからないなどの混乱を摺かないよう)

きゅうしょく ②給食センターに備蓄している災害食をローリングストックするため

※ローリングストックとは

「備える」「食べる」「食べた労を費い定す」を繰り筵す、食料備蓄の芳法のこと



地震などの自然災害はいつ起こるかわかりません。災害が起きた時、あるいは災害が起きそうな情報を事前に得た 場合は、冷でを守る行動をすることと自頃の備蓄を必要とします。

豁後センターでは、がやガスなどの永道光熱が必要不可欠で、これらのライフラインをたくさん利用しておいしい 豁後を作っています。災害が起きた時に、これらのライフラインが途絶え、物資が欠ってこないことを想定し、普段に洗い栄養も著えられた災害後というものを備蓄しています。



『教 豁 カレー』はレトルトパウチの袋にごはんとカレーが入っているので、開封後に備え付きのスプーンで軽く混ぜ、そのまま食べることができます。

※がやガスなどのライフライン不要です。

アレルギー特定原材料等28品目不使用のため、

資物アレルギーがある人でも愛心して食べることができます。

おうちで教給カレーを食べた懲憩を象族に賭してみたり、蒙に災害後があるかどうかを確認してみましょうの

下作品・一部の一部では電影で、2019 年 10 月の台嵐19号で災害を受けました。一部の一部では登室な場所に避難し、避難 生活を過ごしました。その際、一部で備蓄していた災害後が配布され活用されました。



お湯を入れるだけで食べることができるごはん

アルファ化米 ごはんの種類豊富





フタを^蘭ければそのまま た 食べることができるパン





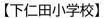
袋から出してそのまま食べることができる 通常のものより、保存期間が寝い 災害用のビスコ

これらの災害食は下仁田町のどこに備蓄されているか知っていますか?

【保健センター】











下作品前では、保健センターや下仁曲小学校などのように資料品などを備蓄するための**防災倉庫**を設置してある場所があります。

他にも…

きゅうまやましょうがっこう おさかしゃかいたいいくかん あらふね ゆ ゆうあいかん 旧馬山小学校 ・ 小坂社会体育館 ・ 荒船の湯 ・ 友愛館

ままくらしゃかいたいいくかん さいもくぼうさいひろば しもに たちゅうがっこう 青倉社会体育館 ・ 西牧防災広場 ・ 下仁田中学校

かったいか 活性化センター ・ 道の駅 ・ 下仁田町役場では、

災害後だけでなく、毛希やマスクなどの生活必需品を建物の一角で管理し備蓄しています。 いざという時のために、覺えておいてください!



災害は忘れた頃にやって来ます。 まずは自宅の防災グッズを見直して準備しましょう!